令和7年度　浜松市教頭会　研究構想図

21世紀を生きる子供の実態

未来を創造する教育改革の推進

急激な社会の変化と未来への展望

全国・県
研究主題第13期

未来を切り拓く力を育む　魅力ある学校づくり

研究主題第Ⅸ期

未来を切り拓く力を育む魅力ある学校づくりを目指して（3年次）

学校づくりの理念

「未来を切り拓く力」とは、「描く夢や未来の実現」を目指すとともに、よりよい社会と幸福な未来を創ろうとするために必要な力と押さえ、次のような魅力ある学校づくりに向けて職務に専念する。

・一人一人の子供が生き生きと活動でき、仲間とともに学ぶ喜びを味わえる学校をつくる。
・学校・家庭・地域が一体となり、温かな眼差しで子供たちを育む協働態勢をつくる。
・教師の力量を高め、組織的・機動的なチームとしての学校運営を推進する。

〈教育課程・子供の発達〉

・社会に開かれた教育課程の創造
・教育活動全体を通したキャリア教育の推進
・子供の側に立つ質の高い学びの創造
等

〈環境整備・組織運営〉

・危機管理体制の在り方
・教育の情報化
・組織マネジメントと学校運営の活性化
・小中一貫（連携）教育
・コミュニティ・スクールに向けた取組、地域や家庭との連携
等

〈教職員の専門性・教頭職務〉

・教職員の資質向上
・教職員の協働体制づくり
・チーム学校における取組
・働き方改革と業務改善
等

教頭としての資質向上と「確かな教育観」（子供観・授業観・社会観）を踏まえた学校づくり

〈研究計画〉

第Ⅸ期の実践に基づいた研究課題の確認と将来を見据えた実践の方向付け

第4次浜松市教育総合計画

描く夢や未来の実現

主体性

多様性・包摂性

信頼・協働

5つの政策

・未来の創り手に求められる力の育成
・多様なニーズに対応した学びや支援の充実
・「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上
・安全・安心に学べるより良い教育環境の整備
・多様な人材・主体との連携・協働